「アンタみたいなお嬢さんが、こんな危ないトコで何してるんだ？

“像你这样的大小姐，在这个凶险的地方干什么？  
ウロウロしてると危ないぞ。」

四处游荡可是很危险。”  
「うふふ……貴方、優しいんですね～？」

“唔哼哼……看不出您还挺温柔的呢～？”  
「ハァ？　何言ってんだか……。」

“哈啊？你在说什么……。”

遥か彼方、最果ての地へ　闇が光に消えていく場所へ

前往遥远的彼方，那极尽之地 前往那黑暗为光所消抹之所  
終焉(おわり)などは訪れないさ、僕は旅立つ

甚至终焉（结局）也不曾到来，而我踏上旅程  
「お前も一緒に連れていってやるよ」

“我也会带上你一同前去的哟”  
永遠なら知っていますわ、十年百年(ずっとずっと)獨りでいたから

何谓永恒已深有体会了，因为十年百年（一直一直）都是孤身一人  
希望(ゆめ)を語る　笑顔は抉る…　寂しい心臓(こころ)

诉说着希望（梦想） 笑容刺痛着… 我孤寂的心脏（内心）  
「ヴァンパイアを狩りなさい。これは命令よ」

“去猎杀吸血鬼吧。这是命令哟”  
「たとえヴァンパイアであろうと、元は人だったのではないのか……」

“就算是吸血鬼，可他们最初不都是人类吗……”  
「言うことを聞かなければ、貴方の妹はどうなってしまうか…」

“要是不听从我命令的话，您的妹妹会是怎样的下场呢…”

互いの存在(いま)も赦しあい、手を伸ばす欠片(かけら)の塊

（此时）存在的双方也宽恕彼此，张开双手拥抱破碎的灵魂  
…欲しいと願うことの罪…とても贖えない

…因欲望而许下愿望的罪孽…无论如何都无法赎还  
護る為なら総てを捧げる

若是为了守护愿牺牲一切  
僕の視界(せかい)は赫(あか)く染まった

我的眼前（世界）已经、遍染了光辉（猩红）  
救いは誘う、悲しみの淵へ

受救赎所邀，而踏上悲怆之路  
終焉(おわり)の無い呪い

永无止尽的诅咒

「今ここで死ぬのと、もう二度と死ねないの……

“此刻此地接受死亡，亦或永远告别死亡……  
どちらがいいですか……？」

你会做何选择……？”

望まぬまま堕ちることも、罪と呼ばねばならぬだろうか…

迫不得已那般深陷其中，就不得不称作为罪孽吗…  
虚ろな世界、壊してしまって…創り直すの

这虚伪的世界，索性彻底毁灭再重新建造  
剣をとる覚悟を決めたのは、人の平穏を守るため

作出横剑立鞘的觉悟，本应是为守护人类安稳  
大丈夫よ…貫けばいい、あなたが殺せば全て終わる

放心吧…你只需继续贯穿即可，将他们全部猎杀就能终结一切  
「どうして、オレたちを殺そうとするんだ！？」

“为什么，要对我们赶尽杀绝啊！？”  
護る為なら総てを捧げる

若是为了守护愿牺牲一切  
私の視界(せかい)、赫(あか)く染まった

我的眼前（世界）已经、遍染了光辉（猩红）  
命に違いなどあるのだろうか？

世间生命真有所谓贵贱之分吗？  
傷つけたくない…大切なものを

不想去伤害…我视若珍宝之物  
昏き星、遠い月よ

幽暗之星啊，渺远之月啊  
届け、この願い

愿此祈愿，传达于你

「オレたちは生きたい！」

“我们想活下去啊！”  
「ヴァンパイアだって、幸せになっていいはずだ！」

“就算是吸血鬼，也应该有追求幸福的权利啊！”  
護る為なら総てを捧げよう

若是为了守护就牺牲一切吧  
やがて世界は赫(あか)く染まった

不久世界将遍地染上光辉（猩红）  
救いは誘う、約束の地へ

受救赎所邀，而前去的约束之地  
必ず君を…そこへ連れていく

也必定带着你…一起到达  
君の隣りが僕の居場所／貴方の隣が私の居場所

你的身旁便是我的栖身之所/您的身边便是我的容身之处  
この身朽ちる最後の瞬間(とき)まで

直到这个身躯腐朽到最后瞬间（时刻）为止  
共に行こう

一同前行吧  
永久(とわ)に居よう

永久（永远）与我相伴  
他に何も望まないから

因为再无其他奢望了  
さぁ、この夜(世)を越えて…

那么，渡过这漫长黑夜（世代）…

「ねぇ、とても愛していたわ……」

“呐，我一直都深深地爱着你啊……”  
「本当よ……」

“是真的啊……”  
「私の愛し子……」

“我最喜欢的小家伙啊…”

「さようなら」

“永别了”